

市町村避難所運営研修

■受講対象者

- 防災・危機管理担当職員、福祉担当職員、避難所（割当）担当職員

■研修のねらい(予定)

- 大規模災害が発生したら、市町村職員は被災者でありながら割り当て避難所を開設しなければならない。避難所では、少人数の職員で多くの課題や問題が突発的に発生する。実際の避難所運営からの「熊本地震に学ぶ避難所運営のポイント」を学び、何時発生するか分からない大災害に対して備える。

■講師紹介

益城町職員（熊本地震 避難所運営経験職員）



■参加者の声(前年度は別の講師)

- 行政側の苦勞、求められるもの、持っておくべき考え方など、実際の事例やリアルなストーリーに触れることができ大変参考になりました。
- 正解がない中で、少しでも避難所運営等の災害対応を良くするために、考えられるだけの選択肢を考え、状況に応じて対処しなければならないと思った。
- 避難所運営に求められる、行政職員としての心構えを習得できた。

■カリキュラム

13:00 13:15 13:30

16:00

受付	オリエンテーション	避難所運営のポイント
----	-----------	------------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 令和6年 5月24日（金）

【定員】 72人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和6年 5月10日（金）